

2016年度 東海地域リーグ(U13)プレーオフ 実施要項

- 1 目的 東海サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担う3種年代(U13)の選手たちのより一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。プレーオフの実施により2017年度東海地域リーグに参加するチームを決定し、よりレベルの拮抗したリーグの形成に努める。
- 2 主催 東海サッカー協会・東海サッカー協会3種委員会
- 3 主管 東海地域リーグ運営委員会
- 4 協力 愛知・静岡・三重・岐阜各県3種委員会
- 5 日程 2017年3月12日(日)
- 6 会場 静岡県立藤枝東高校グラウンド(静岡県市藤枝市天王町1丁目7-1)
- 7 参加資格 (1) 2016年度(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録を完了しているチームとする。
(2) 2003年4月2日以降に生まれた選手であること。
*「クラブ登録」していれば、各チームの下部組織にあたるU-12チームの小学6年生も出場できる。
- 8 参加チーム 東海地域各県U-13リーグ最上位チーム(4チーム)
NPO法人藤枝東FCジュニアユース(静岡県)
愛知FC庄内(愛知県)
FC岐阜U-15(岐阜県)
ヴィアティン三重U-15(三重県)
- 9 競技方法 (1) 試合形式(組み合わせは、2016年11月東海3種役員会にて決定済み)
<参入決定戦>
 - ① FCヴィアティン三重U-15 対 愛知FC庄内 (13:00キックオフ)
(三重県代表) (愛知県代表)
 - ② 藤枝東FCジュニアユース 対 FC岐阜U-15 (15:00キックオフ)
(静岡県代表) (岐阜県代表)
- (2) 試合時間
 - ① 試合時間は60分(前後半各30分)とする。
 - ・ハーフタイムのインターバル(前半終了から開始まで):原則10分間
 - ② 60分で勝敗が決しない場合、10分(前後半各5分)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝利チームを決定する。
 - ・延長戦に入る前のインターバル:原則5分間
 - ・延長戦ハーフタイムのインターバル:なし
 - ・PK方式に入る前のインターバル:原則1分間
 - ・アディショナルタイムの表示:行う
- (3) マッチコーディネーションミーティング
 - ・競技開始時間の70分前に実施する。
- (4) 第4の審判員の任命:行う
 - ・負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名がピッチへの入場を許可される。

- 10 競技規則 (1) (公財) 日本サッカー協会最新の「サッカー競技規則」による。
(2) 各試合の選手登録は最大20名とする。
(3) 交代に関しては、最大9名の交代が認められる。(自由な交代ではない)
(4) 試合開始70分前までに、メンバー表と選手証を本部へ提出する。
(5) ベンチ入りできる人員は最大14名(役員5名、選手9名)とする。
(6) 試合球は、各チームの持ち寄りとする。
- 11 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを必ず携行すること。
(2) シャツの前面・背面に各試合で登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。番号は1～99番とする。
(3) キャプテンマークは着けるほうが望ましい。
- 12 昇格 各試合の勝利チームが2017東海地域リーグ(U-13)へ昇格する。
- 13 諸経費 交通費、宿泊費等諸経費については参加チームの負担とする。
- 14 傷害補償 大会中の負傷など事故があった場合は、応急処置のみ行う。参加チームは必ず傷害保険に加入すること。
- 15 運営組織 (1) 東海サッカー協会3種委員会で運営本部を設置し、参入決定戦の会場・審判など運営全般を統括する。
(2) 本大会において、規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は東海3種委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。
- 16 その他 実施要項に記載されていない事項については、東海サッカー協会3種委員長会において協議し決定する。

静岡県3種 中野大輔 連絡先; 090 4212 6929 (携帯電話)
nakano3nakayoshi@yahoo.co.jp(PCアドレス)